

平成 30 年度事業計画を策定しました

奥武鉄道では平成 30 年度事業計画(概要)を策定しました.

#### 【鉄道事業】

##### ○新型車両導入

- \* 太子線用に新型ディーゼルカー、キハ 300 形を導入いたします.
- \* 2000 系電車の導入で余剰となる 7000 系 4 連 8 編成を改造し、800 系として奥武本線、宇都宮日光線の普通列車に導入、700 系(初期車)8 編成を置き換えます.
- \* 中山道線の急行や区間急行に、2000 系電車を追加導入いたします(4 連 6 編成).

##### ○ダイヤ変更

- \* 太子線の終列車を繰り下げるなど、各線でダイヤ改定を行います.

##### ○戊辰 150 周年記念事業との連動

- \* 会津若松市の戊辰 150 周年記念事業とも連動し、奥武鉄道では「戊辰 150 周年、会津若松～喜多方間開業 130 周年記念事業」を展開します.

##### ○その他

- \* 白河市と連携し、南湖駅への特急、快速停車の可能性について引き続き協議して参ります.

#### 【路線バス事業】

- 引き続き奥武鉄道バス郡若線、奥武鉄道バス昭和村線の運行を維持して参ります.

#### 【駅ビル事業・その他】

- 蓮根駅の駅ビル新築工事が平成 30 年 7 月に完了予定です.
- 浦和駅では JR の駅ビル新築に伴い、新しい乗り換え通路の新設工事を平成 30 年 4 月より開始し、年内の使用開始を予定しております.